

校長挨拶

気仙光陵支援学校のホームページをご覧いただきありがとうございます。
います。

本校は、昭和63年に大船渡市立根地区に気仙養護学校として開校しました。平成21年に現在の校名に変更し、知的障がいと肢体不自由の児童生徒たちの学校として、地域の皆様に支えられながら歩んでおります。

「明るく 楽しく 元気よく」の校訓のもと、令和5年度は、小学部18名、中学部12名、高等部24名、計54名が在籍し、元気に学習に取り組んでいます。本校では、医療的ケアを必要とする児童生徒も学んでおり、訪問教育も行っています。また、寄宿舎も設置されており、18名の生徒が寄宿舎を利用しています。

本校の教育目標は、「一人一人が光り輝き、心豊かにたくましく生きる人間を育てる」です。児童生徒の夢や進路希望、保護者の願いを実現していくために、「日々の授業を大切にし、生きる力を育む」「一人一人を大切にし、健康で安全に学習できる」「家庭や地域社会との連携を深め、信頼される」学校となることを目指し、教職員一同、指導・支援の充実に努めております。

東日本大震災発災以降、全国の皆様からたくさんの方の心温まるご支援をいただきました。心から感謝申し上げます。本校は、児童生徒の心に寄り添いながら、地域を愛し、地域の復興を支える人間を育てていくよう、これからも復興教育に取り組んでいきます。

気仙光陵支援学校は、児童生徒、教職員、保護者が手を取り合って、「明るく 楽しく 元気よく」日々の教育活動を積み重ねて参ります。どうぞよろしく願いいたします。

令和5年4月
校長 石川 則子